

株を持っているときのながめ方-こう見ていけばいいんだ！

株価上昇・下落の面白い効果				もう一ついい話	
10%上昇		10%下落		10%上昇	
100万円	+10万円	100万円	-10万円	100万円	+10万円
110万円	+11万円	90万円	-9万円	200万円	+20万円
120万円	+12万円	80万円	-8万円	300万円	+30万円
130万円	+13万円	70万円	-7万円	400万円	+40万円
140万円	+14万円	60万円	-6万円	500万円	+50万円
150万円	+15万円	50万円	-5万円	600万円	+60万円
160万円	+16万円	40万円	-4万円	700万円	+70万円
170万円	+17万円	30万円	-3万円	800万円	+80万円
180万円	+18万円	20万円	-2万円	900万円	+90万円
190万円	+19万円	10万円	-1万円	1000万円	+100万円
200万円	+20万円	0万円	0万円		

この表は、2021年6月号ニュースレターに掲載したものです。株が上がっているとき、下がっているときのながめ方で大変大事なことです。もう一度お話ししましょう。上がった株と下がった株の実際の効果を見てみます。たとえば、100万円で買った株が下がったとします。100万円から10%下がれば-10万円。90万円から10%下がると-9万円、・・・50万円から10%下がると-5万円。下がれば下がるほど、同じ率で下がっても損の額は少なくなっていく。そして0円になっても損は-100万円。これが最大の損失額です。一方で、100万円で買った株が上がったとします。10%上がれば+10万円。110万円から10%上がると+11万円、・・・150万円から10%上がると+15万円。上がれば上がるほど、同じ率で上がっても利益の額が多くなっていきます。下がった時とは正反対です。そして上がるほうは上限がありません。100万円で買った株が10倍になり、そこから10%上がれば100万円増える。上がる額は、最初100万円から10%上がった額の10倍になるのです。パフェットは「花が咲き誇り、雑草は枯れ行く」とうまく表現しています。上がった株の影響度は大きくなり、下がった株の影響度は小さくなるということです。

さて、もう1点、株価評価の面では、このように下がった銘柄は、損切り・見切り売りの対象となり、株価は実態より割安になりがちです。ということは、戻りを期待して、拾っておくことも考えられます。このあたりをよく考慮に入れることが大事なのです。

COLUMN

上司とうまくやっていく方法—出世する道

仕事をする上で、なるほどという書がありました。どのタイプの上司ともうまくやっていく方法が書かれたものです。会社にいる限り上司がいます。上司には様々なタイプがありますが、合わないからと横向いていたら、まず昇進することはないでしょう。逆にうまく向き合えば、出世する道が開かれるというものです。

上司の部下への態度が変わることを期待してはいけません。まず変わらない。自分のキャリアをよいものにしていくには、上司とうまく合わせることが大事だ。どの上司ともうまくやれるように、いつも心がける。上司の信頼を勝ち取れば、よいことが起きる。逆流すれば、どんどん悪化する。だから、自分をどう上司に合わせるかを考えるべきだ。そうすれば、自分がいずれよい上司になれる。また合わない上司から学ぶことで、その地位に就いたときの反面教師ともなる。

では上司にどう合わせるか。

- ・いつも上司に対して友好的であること
- ・上司とのコミュニケーションを心がけること
- ・上司が言っていることを注意深く聞くこと
- ・上司が言っていることに重きを置いていることをアピールすること

このように心がけても、上司とどうしても合わずに、仕事に行くのが嫌になり、ストレスが溜まり、入社拒否症状になるようであれば、仕事を止める。

わが日本でも、大いに参考になるでしょう。

Managing Up: How to Succeed with Any Type of Boss, Mary Abbajay, Wiley

MARKET

	(3月末)	(2月末比)
日経平均	35,617.56円	-1,537.94円 (-4.14%)
NYダウ	42,001.76ドル	-1,839.15ドル (-4.20%)
米ドル	150.00円	-0.70円 (-0.46%)

私の書棚より

成功に満ち溢れた強烈な人生は、リラックスした楽しい人生よりもよいとはいえない。幸せな人々は自分の本質を見出し、それに適合した人生を送っている。

人生と仕事の原則 レイ・ダリオ

ある投資信託を長年持っている、恐ろしいことになっていた！

今から25年前の2000年のIT相場真っ盛りの中、エース級の運用マネージャーをそろえ華々しくデビューした「ノムラ日本株戦略ファンド」が、寂しく他ファンドに併合されることになりました。時あたかも、ITバブルの真っ最中、2月の設定時には8,000億円を集め、5月には1兆1,600億円のピークを付けたそうです。ある支店では、購入希望者が殺到し、2時間待ちになったとのこと。まさに狂騒曲。しかし、そこが天井でした。

そして、現在の残高はたったの540億円。大方の人が売ってしまった形です。相当部分は証券会社のセールスに乗り換えさせられたものなのでしょう。では、この25年間の運用パフォーマンスはどうだったか。ベンチマークの東証株価指数(配当込)が159%上がったのに対して、このファンドは75%しか上がっていません。ベンチマークの半分にも満たない成績なのです。ところで、数年前まで、このファンドの運用レポートでは、(配当を含まない)東証株価指数と当初から20年以上配当を出さずに、内部で配当を再投資していた日本株戦略ファンドのパフォーマンスを比較していました。そして、運用成績がそんな色合いに見せていたのです。これは、ファンドの保有者に対しての欺瞞としか言いようがありません。

また、このファンドの販売手数料は上限3.3%、信託報酬(運用管理費用)が1.9%(除く消費税)と当初から変わってなく、非常に高い。他の投資信託への併合を全く気の毒に思えないのは、販売手数料や信託報酬は高いままにしていたことです。ファンド保有者がよい成績の恩恵

を受けていないのであれば、せめて半額程度への費用の引き下げを行うべきでした。おそらく運用会社の野村アセットや販売会社は、手数料の下げは、他のファンドへの影響が大きいと見たのでしょう。ファンドの運用業界、販売する証券会社の体質は、顧客本位ではなく、いまでも昔も自分本位は全く変わらないということです。

もう一つ、あるファンドを付け加えておきましょう。投信の名は「ベストナイン」。某大手証券が販売した国際分散型投資信託。いまでも目に浮かぶのが、イチローが9人の少年と並んでいるツルツルのパンフレット。この投信(積極型)は2006年当初2000億円を集め、その後すぐに3500億円まで残高を伸ばしました。ところが、今の残高は13億円。繰り上げ償還がいつ起きてもおかしくありません。これまで分配金は一度も出ず。この運用コストは、なんと1年4%(上限)。内外の株式が半分超入っているのに、19年で28%しか上がっていません。ちなみに、ベンチマークの株価指数などで単純計算すると、控えめに見ても本来3倍になっています。19年間で3倍と3割の差。大変な違いです。この差は、べらぼうに高い手数料によるものです。この投資信託が出た当時、私は盛んに警鐘を鳴らしたものです。

これからも、われわれの資産運用を取り巻く世界は変わることはありません。周りは、手数料をむしり取ろうとするオオカミばかり。「顧客本位の業務運営」がむなしく響きません。ぜひ皆さんの強い味方、私どもびとうファイナンシャルサービスのドアをたたいてください！

まかせて安心、資産運用のホームドクター

- 大切なお金を間違いない方法で運用しているのか、心配になることはありませんか。
- 退職後のセカンドライフを、お金の心配なく、ゆとりを持ってお過ごしですか。
- 仕事が忙しくて、なかなか運用まで手が回らないということはありませんか。
- 銀行や証券会社が勧めるままに、株や投資信託を購入していませんか。

金融商品の中身や手数料がどうなっているか、きちんと把握していますか。

びとうファイナンシャルサービスは、金融機関から完全独立のFP・資産運用アドバイザーです。その強みを生かし、お客様に、客観的で、公正・中立なアドバイスを提供しています。手数料が高く売りやすい商品をお客様に売っていただくのではなく、お客様にもっとも適した金融商品をお客様にベストのアドバイスを提供しています。

びとうファイナンシャルサービスは、お客様の目標や夢の実現のため、40年を超える長い経験と深い専門知識、高い倫理観のもとに、お客様の利益のみに目を向けたサービスを提供しています。たとえるなら、多くのお客様の人生という航海で、無事に目的地に到着する大型客船であり、いつもお客様の資産運用という面で健康管理をするホームドクターです。



びとうファイナンシャルサービス
代表 尾藤 峰男
公認投資助言者(RIA)

びとうファイナンシャルサービス 公式HP

<http://www.bfsc.jp>

あなたの資産運用を成功に導くメルマガ！

お申し込みは <http://www.bfsc.jp/mailmagazine/>

発行者：びとうファイナンシャルサービス
代表取締役 尾藤峰男

電話：03-6721-8386
携帯：070-5567-3311 電子メール：info@bfsc.jp